

市報 平成14年2002年12月25日

# しめ縄づくり

No.880

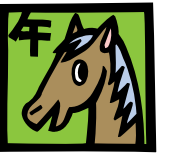
2002年を振り返る  
第54回十日町雪まつり  
市の雇用対策  
豊かな高齢化社会をめざして

2:38  
4:55  
6:07  
8:09



## おじいちゃんの手は魔法の手

ギュッ、ギュッとひねった手のひらから、縄が伸びていく。子どもたちのまなざしを集めるおじいちゃんの手。12月7日(土)に行われた「子ども博物館」しめ縄づくりの様です。お年寄りの手から小さな手に、私たちの民俗・文化が伝承されています。



# W杯サッカーの年、滝沢市政の1年目 2002年を振り返る

皆さんにとってどんな年でしたか



「見たことのないとなり町」に思いをはせていた野中小児童



星座が輝く「ほしぞら号」。トンネルの多いほくほく線ならではの企画



撮影：福崎均さん

全国大会で円陣を組み、勝利を誓う十中ナイン



スキー王国健在。全国大会優勝の丸山智恵選手（左）と桑原慎太郎選手



第2回大地の芸術祭イベント「花狂」舞い落ちる70万枚の花びら。花と踊りのコラボレーションに5,000人の観衆



くっ、苦しい…。殿様軍団の綱引きに対戦相手は笑顔

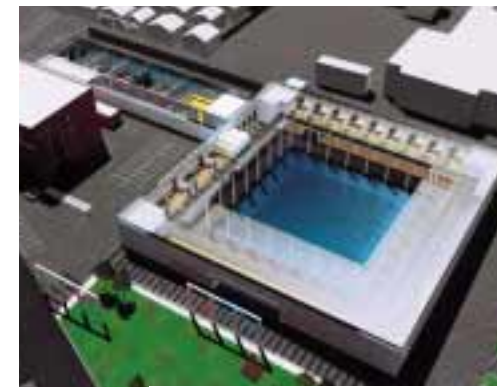


米米フォーラムin越後妻有で、素足になりワイシャツ姿で田植えをされるありし日の高円宮殿下。温かなお人柄がしのべれます。

世界の祭典W杯サッカー。クロアチア代表は、サッカー教室などを通じて、かけがえのない思い出を残してくれました。



w杯のクロアチア戦に市民も一喜一憂



十日町ステージ越後妻有交流館



2002

主なできごと

- 1月 ●十日町ステージ市民説明会（市内6会場）
- 2月 ●十日町ステージ建設工事再開（15年7月完成予定）  
●第53回十日町雪まつり
- 3月 ●市役所窓口業務を午後7時まで延長  
●ほくほく線開業5周年（5年連続の黒字決算）  
●十日町まちづくりシンクタンク解散  
●柳助役・村山収入役・生越教育長が退任
- 4月 ●県立小出養護学校ふれあいの丘分校開校（十小内）  
●公立学校の完全学校週5日制スタート  
●関口助役・大島収入役・井口教育長が就任  
●市内初の高齢者集合住宅「ケアハウスみよし台」開所  
●当間高原リゾートベルナティオ別館オープン  
●参議院新潟県選出議員補欠選挙（黒岩宇洋氏当選）  
●クリーン作戦2002春に400人が参加
- 5月 ●第26回十日町きものまつり  
●地球環境米フォーラムに高円宮殿下が来市  
●第2回大地の芸術祭イベント中川幸夫「花狂」  
●W杯サッカー、クロアチア代表チームが当間高原でキャンプ（～6月）
- 6月 ●アジア初の日韓W杯サッカーで日本がベスト16進出、クロアチアはグループリーグ敗退
- 7月 ●十日町市児童館開設（勤労青少年ホーム内）  
●市の企業設置奨励条例「奨励企業」指定要件を緩和  
●宮中ダム（JR東日本管理）で信濃川の試験増放流開始（7月20日～8月31日、10月1日～11月9日）  
●水環境改善への調査実施  
●第8回十日町石彫シンポジウム（～8月）
- 8月 ●ほくほく線に「ほしぞら号」が登場  
●住民基本台帳ネットワークシステム始動  
●十中野球部が全国中学校軟式野球大会でベスト8  
●大好き十日町会解散、12年間の活動に幕  
●十日町おまつり
- 9月 ●国宝館・火焔の都整備事業基本計画策定  
●地球環境米フォーラム稲刈りフェスティバル  
●第24回健康づくりフェア・市民福祉まつり  
●第3回環境フェア  
●コスモスマつり
- 10月 ●市役所機構改革で合併推進課・雇用促進課発足  
●第17回市民体育大会に10,000人が参加（優勝中条チーム）  
●独日文化交流育英会寄贈の菩提樹を当間高原に植樹  
●第26回生誕地まつり  
●第4回信濃川水なしサミット・市民演劇／川辺の楽習  
●クロアチア・ヒッチでクロアチアキャンプ記念碑除幕  
●新潟県きもの園遊会
- 11月 ●大沢山トンネル開通  
●十日町市パブリックコメント制度発足  
●十日町市博物館、雪文化三館提携10周年  
●本町1丁目商店街アーケード・本町6丁目歩道カラ舗装が完成

# ふるってご応募ください ~参加して ますます楽しい 3日間~

## 雪の芸術作品展

雪まつりの原点である雪の芸術作品を町内・団体で作りますか。

### ◆部門

①芸術部門…芸術審査を目的に制作する作品

②特別部門…芸術審査を目的としない作品

③学童部門…児童・生徒によって制作される作品

◆申込み締切り=1月14日(火)

## 雪の街角作品コンテスト

規模や人数にとらわれない、気軽な雪像づくりに参加しませんか。

◆制作期間=2月12日(水)~14日(金)

◆場所=十日町駅西口多目的広場

◆内容=少人数のグループまたは個人で、決められたスペース内に作品を制作します。優秀作品には表彰状・賞金を授与します。

◆申込み締切り=1月14日(火)

## ボランティアガイド

温かなもてなしの心で、来訪者の皆さんに市民手づくりの雪まつりをPRしてみませんか。

◆日時=2月15日(土)午前9時~午後9時

16日(日)午前9時~午後3時

◆内容=市内各所の催しや交通などの案内をします。事前勉強会があります。

◆申込み締切り=1月24日(金)

## オープニングフェスティバル・雪上カーニバルのボランティアスタッフ

オープニングフェスティバルまたは雪上カーニバルの運営をサポートしてくれるスタッフを募集します。

◆期日=2月14日(金)・15日(土)

※1日でもかまいません。

◆募集人数=各先着10人

◆内容=演出のアシスタントや楽屋のサポートなど

## ミス十日町雪まつりコンテスト

すてきな魅力いっぱいのきもの美人を募集しています。ミスに選ばれた3人からは、十日町市の親善大使として1年間活躍していただきます。

### ◆応募資格

①県内在住で満18歳以上(高校生は除く)の未婚女性  
※県外在住でも、十日町市・津南町・川西町・中里村・松代町・松之山町に帰省地がある人は応募できます。

②ほかのミスコンテストに入賞し、任期中でない人

◆賞品=グアム旅行、十日町の振袖、ダイヤリング、ノートパソコンなど豪華賞品多数

◆応募締切り=1月18日(土)必着

◆応募方法=応募用紙(事務局に配置、ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、3か月以内に撮影した顔と全身のカラー写真(L判以上)を添付のうえ、事務局へ郵送または持参してください。

### ◆審査会

①予選会(書類審査)

……………1月19日(日)

本選会に進む14人を選出します。

②本選会(公開審査)

……………2月16日(日)

振袖姿を審査員と会場審査員が審査し、ミス3人を選出します。(希望者には十日町の振袖をご用意します)



## ツマリアンボール

3チーム同時に戦う、十日町生まれの雪上ソフトバレーボールです。

◆期日・会場=2月16日(日)コミュニティひろば

◆チーム構成=1チーム4~6人(フィールド内4人)

◆定員=男子の部30チーム・女子の部24チーム(先着順)※男女混成は男子の部

◆参加費=1チーム2,500円(保険料含む)

◆申込み締切り=2月7日(金)

## 雪だるま大作戦

個性的で心温まる雪だるまを作って、雪まつりをみんなで盛り上げましょう。

◆雪だるまにそえる小旗をさし上げます。小旗は市内の幼稚園・保育園、小学校を通じて、園児・児童がいる家庭に配布します。また、希望者には郵送します。

## 舞台名 『雅の舞 天にはばたく』

命名 十日町市長 滝沢信一

染色工芸作家・蕪木保男氏(本町東1)がデザインを担当。きもの古典柄をモチーフに「古典」と「近未来」、「優しさ」と「鋭さ」をイメージした独創的な雪の舞台を制作します。



# 華やかに舞う、和のこころ。 白い愛の祭典 第54回 十日町雪まつり

## 雪上カーニバル

◆と き=2月15日(土)午後6時~7時30分  
◆と ころ=城ヶ丘ピュアランド特設ステージ

歌謡ショーやきものショー、アルビレックスチアリーダーによるチアダンス、雪花火など躍動的で幻想的な夢の世界が繰り広げられます。

### 予約ゾーン券発売中

会場前方に有料の予約ゾーン(5,000人分、全席立ち見)を用意しています。雪上カーニバルを間近でご覧になりませんか。

◆価 格=一人2,000円  
◆販売窓口=雪まつり事務局、JR東日本「びゅうプラザ」みどりの窓口

## 主な出演者



氷川きよし



中村美律子



西城秀樹

## YOSAKOIソーラン踊り 出演者募集中

あなたも雪上カーニバルでYOSAKOIソーランを踊りませんか。

◆募集人数=先着80人 ※中学生以上  
詳しくは、雪まつり事務局へ問合せください

2/14(金)夜~  
15(土)  
16(日)午後3時ころ

◆申込み・問合せ  
十日町雪まつり事務局  
(〒948-0003  
本町6-1クロス10内)  
TEL 57-3345  
FAX 57-5150

# 雇用対策の取り組みについてお知らせします

市では、今年4月に商工観光課内に雇用促進室を設置し、10月には雇用促進課として体制をあらため、雇用の確保につながる企業の事業拡大などを支援しています。

雇用対策に関する市の取組状況と、市が企業設置奨励条例により指定をし、奨励措置を行った事業所などを紹介します。

現在の雇用を取り巻く環境は、長引く景気の低迷とともに企業の生産拠点の海外移転や事業の整理・縮小などにより、大変厳しい状況におかれています。今年10月の全国の完全失業率は過去最悪の水準に並び、11月の県内有効求人倍率(注1)は平均0.49、当市は0.33と県内でも下位に入り、その改善が強く望まれています。



ネスパスで行われた就職ガイダンス

## 雇用対策の主な取組状況

- (1) 企業設置奨励条例(注2)の指定要件を緩和(7月)  
従来、工場などを新設する場合は投資額5,000万円以上としたものを2,000万円に、移設・増設の場合は同2,000万円以上としたものを100万円以上に改正しました。
- (2) 新規創業支援資金、新事業・新技術等開発支援資金の創設(4月)  
雇用の確保を目的に、新規創業や新事業開拓に要する資金のための制度融資(注3)を創設しました。
- (3) 就職ガイダンスを開催(7月)  
東京都内の「新潟館ネスパス」において市内企業20社の協力のもと、主に来春の新規学卒者を対象に、U・Iターンの就職ガイダンス(紹介な

## 事業拡大などの支援集を作成

事業拡大や雇用確保のための支援施策をまとめた「企業立地支援政策集」を作成しました。この冊子には市の支援制度をはじめ、国や県などの現行制度を掲載しています。資料を希望される場合、当課までご連絡ください。担当が持参したうえ、ご希望により説明をいたします。

## 情報提供に

### ご協力ください

担当職員が市内の事業所を訪問し、事業拡大や雇用確保に関する情報を集めています。情報が不足しています。そこで、皆さんの中で、次のような情報をお持ちの場合、当課までご連絡ください。ご協力をお願いします。

- (1) 地方進出を検討している市外の企業を知っている
- (2) 市内で事業拡大や社員の採用を検討している企業を知っている、また自分で検討している
- (3) 市内出身の大企業の経営関係者を知っている
- (4) 空き工場など、企業進出に活用できる物件がある
- (5) そのほか、事業拡大や雇用に関する情報を持っている

## 【用語解説】

注1・・・「有効求人倍率」  
雇用情勢を表す指標として最も一般的に用いられ、有効期間内(この場合は11月)での、求職者1人当たりの求人数を表します。(1倍を超えれば人手が不足、1倍未満であれば人余りの状態を示し、値が小さいほどいわゆる過剰感が強いこととなります。)

注2・・・「企業設置奨励条例」  
この条例は、一定の雇用確保や投資規模などの要件を満たす事業所の新設・増設に対して市が指定をし、奨励措置を行うことで雇用機会の増大と産業振興を図ることを目的とします。

注3・・・「制度融資」  
市内金融機関と市が互いに資金を持ち寄り、市民の事業活動や住宅建設などを促すための融資で、対象要件や金利などの条件を制度化したものです。

## 条例による指定事業所を紹介します

今年11月までに、市の企業設置奨励条例の指定を受けた事業所の概要を紹介します。市内のすべての事業所が厳しい経済環境のなかで努力をされているわけですが、次の7事業所(順不同)は一定の雇用と投資規模などの要件を満たすことで、市の条例に基づく指定を受けて事業展開に取り組んでいます。

(※敬称等略)

- ① 代表者
- ② 所在地
- ③ 従業員数(10月末現在)
- ④ 事業概要
- ⑤ 近況など

### 株式会社山崎食品

- ① 山崎正行
- ② 大字馬場内1530番地20(幸町)
- ③ 71人
- ④ 冷凍マグロを一日平均5トン加工し、刺身やねぎとろ用など生食用で出荷しています。
- ⑤ 今年8月に新工場を稼働。衛生的な製造を第一に、鮮度を保つためのスピード作業と、ひとつひとつ丁寧な商品づくりを心がけています。

### 株式会社びっくり団子

- ① 斉藤盛樹
- ② 大字新座甲1258番地(新座4の1)
- ③ 14人
- ④ 愛知や岐阜などを中心に、団子やもちなどの食品を製造・販売しています。
- ⑤ 今年8月から十日町市で、たこ焼き製造器などの製造工場の稼働準備を進めており、年明け1月から稼働を開始、今後は地域に根ざしながら営業展開をしていく予定です。

### 有限会社メイケン

- ① 矢野明
- ② 大字中条丙1111番地1(塚田)
- ③ 59人
- ④ カメラ付き携帯電話の製造と販売を行っています。
- ⑤ 平成12年に本社を現在地に移転し、京セラ系列の企業と取引を行って事業を展開、情報通信の最先端にたずさわっています。

### 株式会社新潟ソフト ストラクチャ

- ① 井口澄夫
- ② 大字伊達甲960番地1(伊達第3)
- ③ 25人
- ④ コンピュータソフト(業務システムや物流システム)の設計と開発や、ホームページ作成の受注などを行っています。
- ⑤ 県内はもとより首都圏の企業からも業務を受けており、社内には情報処理1種やオラクルマスターなどの資格取得者を有しています。

### 株式会社きものブレイン

- ① 岡元松男
- ② 字上島丑597番地1(下島地区)
- ③ 208人
- ④ きものアフターケアや、ガード加工から仕立てまで、きもの取り巻くさまざまな問題解決を「トータルケア」として取り組んでいます。
- ⑤ 「きもの幸せ」と「お客様の幸せ」を最優先としながら、障害者雇用にも積極的に取り組んでいます。



### 新潟アライ株式会社

- ① 三並晃久
- ② 明石町4番地(明石町)
- ③ 123人
- ④ 主に自動車やオートバイに用いられるゴム製品を製造・販売しています。
- ⑤ 平成13年に「株高瑛製作所」から現在の社名に変更しました。当地へ進出をして以来10年、すでに十日町市の企業の一つとして、お客様に信頼される製品づくりを続けています。

連絡・問合せ

## 雇用促進課

TEL : 57-3111(内線267) FAX : 52-4635  
e-mail : koyou@city.tokamachi.niigata.jp

### 株式会社ハピネス

- ① 太田久美
- ② 字中割目寅甲465番地(八幡田町)
- ③ 78人
- ④ きもの縫製や加工、きもの卸売や小売などを行っています。
- ⑤ 平成9年に本店を移転、留袖や振袖など、きもの縫製技術の革新に取り組み、お客様への良質な製品の提供と納期の厳守などをモットーに、事業を展開しています。

# 豊かな高齢化社会をめざして

今年度十日町市では、豊かな高齢化社会を実現するために、「高齢者保健福祉計画」の見直しと「介護保険事業計画」の作成を行っています。  
 「老後を元気に過ごしたい」というのは市民みんなの願いです。社会全体が高齢化していくなかでは、元気に活躍するお年寄りが多いことが、地域全体の活力維持につながります。一方、介護が必要になったときのために、安心して頼れる介護保険サービスの充実を図らなければなりません。平成15年度から19年度までを対象とした両計画のとりまとめについて、概要をお知らせします。



高齢化社会の到来  
 すでに十日町市では、  
 4人に1人が高齢者です

高齢者保健福祉  
 計画の見直し  
 高齢者がいきいきと  
 元気に輝くまちづくり

要介護になった  
 場合に備えて

介護保険事業計画の作成  
 安心して頼れる介護保険

## 高齢者保健福祉計画を見直しています

検討しています。

- 1 社会参加と  
生きがいづくり
- 2 介護予防・  
生活支援サービス
- 3 痴呆性高齢者対策
- 4 地域ケア体制
- 5 施設整備

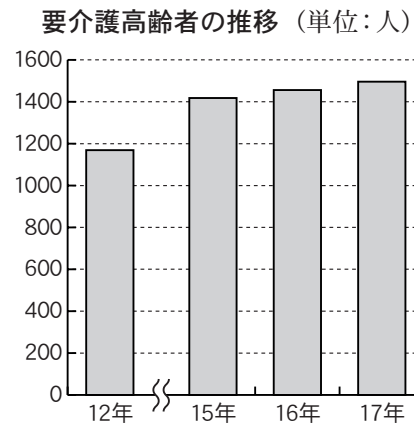
現在、検討・審議している本計画の素案は、地区公民館などでご覧になれます。素案に対する皆さんのご意見などをお寄せください。

## 介護保険事業計画を作成しています

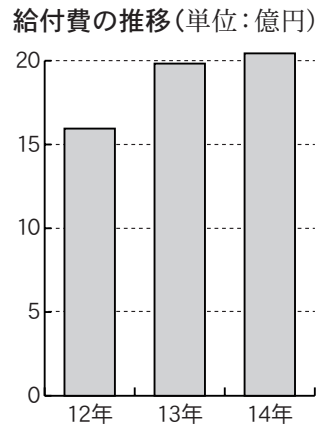
市では15年度から19年度の介護保険事業計画を作成しています。  
 介護保険サービスの必要量の推計や施設整備を図りながら、皆さんのご意見や要望を反映し、これからも利用しやすい介護保険をめざしていきます。

### サービスの見直しの背景

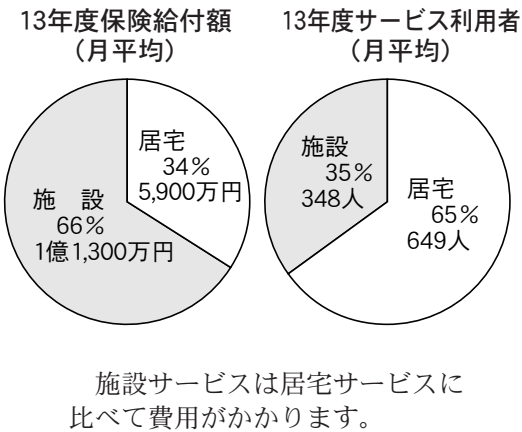
要介護者が増えています  
 高齢化の進行に伴い要介護者の増加が予想されます。17年度の要介護者は開始当時の12年度に比べて28%増の1,500人を見込んでいます。



サービスの利用が増えています  
 介護保険の定着とともに保険給付費が増加しています。14年度は12年度に比べて28%増加の見込みです。



居宅介護と施設介護を比べると



施設サービスは居宅サービスに比べて費用がかかります。

### 17年度の見込み

主なサービス量

サービス	利用推計数 (回)	14年度との比較
●居宅サービス		
訪問介護	52,600	+4%
訪問入浴	2,600	+11%
通所介護	40,000	+40%
通所リハビリ	6,700	+3%
短期入所	24,000	+23%
●施設サービス		
老人福祉施設	176	+36%
老人保健施設	191	+7%
療養型医療施設	57	+33%

17年度の給付見込は約26億円です。

### 皆さんの声を反映します

介護サービス量、保険料の見直しにあたり、市民の代表者や関係機関事業者、学識経験者など、幅広く議論に参加していただいています。また、介護サービス利用者の意向調査や元気な高齢者に対する介護サービス全般に渡るアンケート調査などを実施しました。

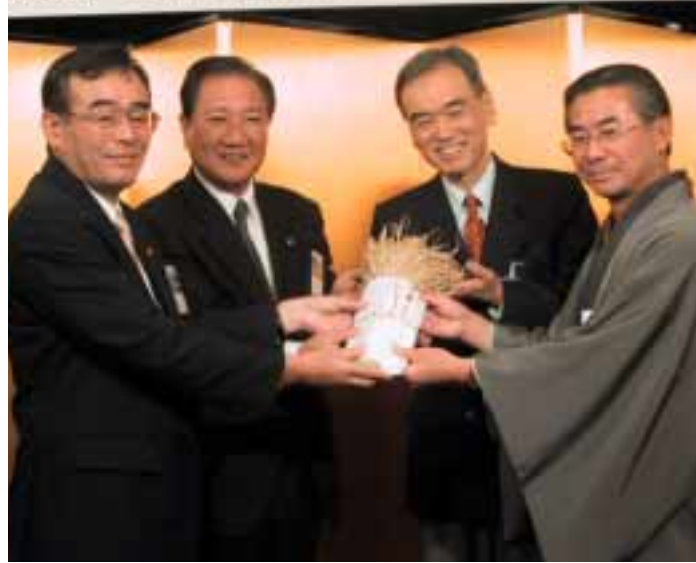
さらに、老人クラブの集まりや市内の各地区で、説明会を開催し、皆さんのご意見、ご要望などをお聞きしました。

○寄せられた主な意見、要望

- ・自宅で介護を受けたい
  - ・いつでも利用できる体制の強化
  - ・介護老人施設の整備・拡充
  - ・もっと介護制度のPRを
  - ・介護サービス量と保険料の兼ね合いは慎重に
- 皆さんのご意見やご要望は事に反映していきます。

### 問合せ

- 高齢者保健福祉計画については  
介護保険課高齢福祉係  
☎ 57-3111 内線160
- 介護保険事業計画については  
介護保険課介護保険係  
☎ 57-3111 内線161



## 2002地球環境 米米フォーラム in 越後妻有



地球環境米米フォーラム in 越後妻有の「種もみ引き渡し式」が12月6日(金)に東京都内で行われました。この催しは、春の田植え、夏のシンポジウム、秋の稲刈りという四季ごとに行われたフォーラムの最後をしめくぐる行事です。

式典には、各国大使館関係者など関係者約200人が出席しました。まずはじめに、この活動の提唱者で先月急逝された故高円宮殿下に全

く妻有と世界を結んだ年間活動が閉幕

# 種もみ引き渡し式

員で黙とうをささげました。

続いての種もみ引き渡しでは、滝沢信一実行委員長の手から次回開催地となる山口県北長門の実行委員長の手に移り、その後、「コシヒカリ」の稲穂が引き渡されました。

稲穂は、あじの日の高円宮殿下と各国大使館員、地元の方々とともに汗を流して植え、ミオンなかさこ前に広がる、豊かな環境の中ではなく、くまれた実りの象徴です。

季節ごとの催しでは、妻有地方の美しい自然と伝統的な文化を国内外に紹介することができました。大使館関係者のホームステイ先での温かな交流は、外交官の皆さんと受け入れ家庭の皆さんの貴重な体験として、いつまでも心に残り続けることでしょう。そして、越後妻有に生きる私たちには、世界の人々が評価した身近な環境を見つめ直し、郷土の誇りとして「米の文化や豊かな環境」を守り育てなくてはなりません。

次回、第5回目の「地球環境米米フォーラム」は山口県北長門実行委員会と地球環境平和財団の主催で萩市、長門市、油谷町、日置町、三隅町を会場に開催されることになっています。



## 積極的な雇用改善で県知事表彰

11月26日(火)、新潟市で開催された「県建設雇用改善推進大会」で、(株)生越土建(生越徹代表取締役社長・下条栄町)が県知事表彰を受賞されました。徹底した安全対策や変形労働時間の導入による従業員の通年雇用など雇用改善に積極的に取り組んできたことが評価されたものです。生越社長は、「自分の子どもが勤めたいような会社を目指し、従業員と一体でやってきた。今後も努力したい」と話していました。



## まちの話題

# TOKAMACHI TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画人事課広報広聴係(☎57-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

## 合併推進課からのお知らせ

# 合併任意協議会設立を延期

■合併任意協議会設立準備会を設置しました  
11月25日(月)に松之山町で行われた第7回十日町広域圏六市町村合併問題研究懇談会(座長・山本中里村長)の席上、合併に向けた協議の場である合併任意協議会の設立準備のための「十日町広域圏六市町村合併任意協議会設立準備会」を同日付けで設置しました。

準備会は、各市町村長と各市町村議会議員で構成され、会長には、山本中里村長があたることになりました。事務局は中里村役場内に設置されました。

この準備会の会議で、今後設立する予定の合併任意協議会の名称を「十日町広域圏合併任意協議会」と内定しました。

■十日町広域圏合併任意協議会の設立を延期しました  
12月25日(水)に予定していた「十日町広域圏合併任意協議会」の設立を、来年1月に延期することになりました。

任意協議会の参加について、準備会会長が各市町村に最終確認をとりました。その際、津南町から「当初はオブザーバー参加とし、正式参加は、現在行われている住民アンケートの集約結果を待ってから決定したい」と

との意向がありました。これを受け、関係市町村長会議を12月6日(金)に開催し協議した結果、津南町が最終判断をする1月まで設立を延期することになったものです。

■合併任意協議会への参加についての協議の同意  
合併任意協議会への参加について協議の理解を得るために、12月11日(水)の十日町市議会全員協議会で、今までの経過と参加の趣旨を説明しました。議会からは「合併の枠組みに関係なく、任意協議会に参加することについて」同意を得ました。

◆合併関係会議の開催について  
○11月25日(月)(松之山町)  
・第7回十日町広域圏六市町村合併問題研究懇談会開催・第1回十日町広域圏六市町村合併任意協議会設立準備会開催  
○12月6日(金)(中里村)  
・合併任意協議会設立準備会の市町村合併担当課長会議を開催し各種準備作業について協議  
○12月13日(金)(中里村)  
・合併任意協議会設立準備会の助役・担当課長会議を開催し合併任意協議会の準備項目について協議

## 飲酒運転防止に一致団結

悲惨な交通事故をなくそうと、12月11日(水)から31日(火)まで「年末の交通事故防止運動」が行われています。10日(火)には、飲酒運転を飲食店の皆さんとともに撲滅しようと、十日町警察署・十日町地区交通安全協会・市合同の市街地飲食店訪問が行われました。お店の皆さんからは「社会ルールを守ることはあたりまえ。楽しいお酒は許されても、飲酒運転は絶対許されない」という声が聞かれました。



## きものついでい講演会

12月14日(土)、きものついでい会(村山峰子会長)の例会で作家で着物コーディネーターの遠藤優子氏による「きものであそぼ」と題した講演会が行われました。

講師は、きもの愛好者など約50人を前に「若い世代にきものブルームがある。タンスに眠っていた古着をあそび感覚で着るようになってくる。品を落とさない程度の自由な着方もこれからは大切」と話していました。

# ぼくらの出番

● 中条小学校 リコーダークラブ  
心ひとつに奏でるリコーダー

校舎から聞こえる美しい音色。中条小学校リコーダークラブの練習風景です。同クラブは今年度の新潟県リコーダーコンテストで金賞に輝きました。そして今は、来年3月の全国大会に向けて練習の日々が続いています。子どもたちは、自分たちの音楽を聴いてもらう喜びを胸に、休日返上で練習に励んでいます。

◆ 福嶋夏生さん (部長6年)  
私は4年生から部活に参加しています。これまでの全国大会は2年連続銀賞だったので、今回こそは金賞を取りたいです。部員はいい人ばかりなので、ハーモニーを作るのが楽しみです。

◆ 丸山奈々美さん (副部長6年)  
県大会の演奏をテープで聴き直したら、とてもきれいな音が出ていました。練習を続けてきた成果だと思います。全国大会では絶対に金賞を取りたいです。

◆ 矢口穂奈美さん (副部長6年)  
毎日、放課後2時間半の練習を続けてきました。全国大会で金賞をとって、小学校最後の思い出を作りたいです。みんなのがんばる姿を見ると、わたしも一生懸命がんばらなきゃって思います。

◆ 川上日登美先生  
子どもたちは、厳しい練習にもよく耐えて、毎日の努力を積み重ねています。努力をし、何らかの結果が得られる喜びは、大人になっても必ず役立つものだと思っています。みんなの心一つにして、美しいハーモニーが生まれるときの感動を大切にしていってほしいです。



左から川上日登美先生、矢口穂奈美さん、丸山奈々美さん、福嶋夏生さん



No.212

水沢南部保育園



こうた 富井洸太ちゃん (5歳)

保育園のお友だちとサッカーをしているところだよ。一番右側にいるぼくがシュートをして、ゴールがきまったよ。大きくなったらサッカー選手になりたいな。



高野千鶴ちゃん (5歳)

大きくなったらパン屋さんになりたいの。犬やねこ、おうととか、いろいろな形のパンをつくるんだ。中にはチョコやクリームが入っていて、ほっぺが落ちちゃうよ。



# 昔そして今

(153)



横田ジャウさん (本町4) 80歳

山本町で米屋を営んでいた家の9人兄弟の6番目として生まれました。川治尋常小学校を卒業後、市内の織物会社に就職しました。糸をさくする仕事を2年ほどしてから、機械の仕事を就きました。

5年ほど勤めたころ、親から「針仕事くらいは満足に出来たほうがいい」と言われました。東京で叔父が和裁の先生をしていたので、内弟子として入りました。そこで4〜5年ほど修行をしました。家に帰ってからは、家事見習いの

町内の同年代4〜5人で月1回、四ツ宮荘で昼食会をしながら楽しく過ごしています。市老連が主催する老人クラブの旅行にも、ここ4年ほど続けて参加しています。

また、公民館主催の明石学級では、俳句、体操、合唱、ダンス教室に入り、週2回は公民館を利用しています。

広く世間を見たいと思い、いろいろな所に出ています。健康であることが一番ありがたいですね。



1月のイベント情報 (129)



〈にいがたむいかまち歩くスキーフェスティバル〉▼2月11日(祝)五日町クロスカントリーコース▼六日町駅からバス20分(小出行き乗車五日町下車)▼2km初心者コースに参加する子どもたちから、30kmチャレンジコースに参加する本格派スキーヤーまで2、500人の雪原ウォークです。初心者には前日講習会、全員に参加賞、抽選会などがあります▼申込み締切り1月14日(火)▼歩くスキーフェスティバル事務局(025・773・6700)

〈サイエンスショー「雪の結晶のふしぎ」〉▼1月2日(木)〜7日(火)▼上越科学館▼直江津駅からバス15分(リージョンプラザ経由高田行き乗車)▼雪ができ、降るまでを再現したサイエンスショー。低温体験もできます▼入館料一般400円、小中学生200円▼リージョンプラザ上越・上越科学館(025・544・2122)

〈むこ投げ・すみ塗り〉▼1月15日(水)▼薬師堂(松之山町湯本)▼松代駅からバス20分(松之山温泉行き乗車)▼〈むこ投げ〉前年嫁を迎えたむこを胴上げし、5mのがげ下に投げ落とす行事へすみ塗りしめ飾りなどを燃やし、そのすみを「おめでと」と言いながら顔に塗りあう小正月行事▼松之山町観光協会(02559・6・3011)

ため、旅館の手伝いをするようになりました。旅館の主人が自分の同級生だった夫を紹介してくれ、27歳で結婚しました。

嫁ぎ先は酒店でした。夫は8人兄弟で両親と私を入れると11人家族になりました。もっぱら家族の食事づくりを任せましたが、最初のころは、生家と食事の形態が違い、後片付けが大変でした。しかし、しゅうとは気丈な人で、細かいことは言わなかったのを助かりました。

家族が次々に独立していき、食事を作る量が減っていくのがさみしくもあり、これが時の流れなのだと思います。

今は、子どもに店を任せて、年金を使っているいろいろな行事に参加しています。年金があるおかげで本当に恵まれています。これも若い人たちのおかげと感謝しています。

# GUIDE

お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 57-3111

## 1月のなかよしランド

親子(3歳未満児)のふれあいの場を提供します。■日時 14日(火)吉原久美子先生を迎えます。・21日(火)・28日(火)午前10時〜11時■会場 市民センター 十日町 ■申込み・問合せ 公民館本館(☎57-5011)

## 1Hクッキングヒーター体験料理教室

「幸福中華まん」を作ります。■日時 1月15日(水)午前10時〜午後1時■会場 東北電力十日町営業所 ■定員 18人(申込多数の場合抽選) ■参加費 500円 ■申込み・問合せ 1月9日(木)までに、東北電力十日町営業所(☎52-3107)

## 税金

### 税金を納めて広がる豊かな暮らし 12月の納税・納付

12月は市・県民税第4期と国民健康保険料第6期及び介護保険料第6期の納税・納付の月です。納期限内に納めましょう。■問合せ 税務課・介護保険課

## 国保

### 1日人間ドックを受けましょう

国民健康保険では、次の項目

## 健康講座 「胃がん・内視鏡検査」

■日時 1月9日(木)午後2時〜3時 ■会場 県立十日町病院 ■講師 十日町病院外科井石秀明医師、大野玲医師 ■事前申込み 不要 ■問合せ 県立十日町病院(☎57-5566)

## エアロビクス教室 第4期参加者募集中

エアロビクスは、適度の負荷を体に与えながら、多くのエネルギーを消費することができる理想的な運動です。ふるってご参加ください。■参加資格 15歳以上の健康な人。ただし中学生は除く ■参加費 ①教室参加料(1コース10回分) 1,500円 ②施設使用料(1回巻) 200円。ただし、1か月以上の屋内施設定期券(A券またはB券)をお持ちの人は①のみ ■申込み・問合せ 総合体育館(☎52-4377)

## ソフトエアロビクス教室

足腰への負担が少ない運動で、中高年の人も安心して参加でき

## エアロビクス教室

初心者から慣れてきた人を対象にした、基本的な教室です。■定員 先着150人 ■日時 1月16日〜3月20日の毎週木曜日、午後7時30分〜8時45分

## 市民スキー選手権大会

①アルペン競技 ■日時 2月2日(日)午前8時受付開始 ■会場 当間スキー場 ■競技種目 ①大回転競技 ①小学3年以下男女 ②小学4年男女 ③小学5年男女 ④小学6年男女 ⑤中学男女 ⑥25歳以下男女 ⑦26〜35歳男女 ⑧36〜45歳男女 ⑨46歳以上男女 ■参加費 1,000円(リフト代別途) ■参加資格 広域6市町

## その他

### 1月の休館日

- 公民館本館 毎週月曜日、1日(水)〜5日(日)
- 総合体育館 毎週火曜日、1日(水)〜4日(土)
- 博物館 1日(水)〜4日(土)、6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)
- 情報館 1日(水)〜3日(金)、6日(月)、13日(成人の日)〜23日(日)

## むし歯のないよい歯の子

11月の3歳児健診を受けた子36人

よい歯の子	住所	保護者
丸山	(水沢2)	健治
佐藤	(四日町中原)	昌等
鈴木	(馬場4)	光俊
山口	(山根)	誠
江村	(南新田町3)	純司
丸山	(稲葉)	和司
太田	(谷内丑1)	一弓
岩田	(中条上町)	真篤
羽庭	(稲荷町2)	喜喜
高早	(南新田町1)	靖
西野	(昭和町4)	政信
上村	(太田島1)	恭一
田口	(三和町)	史浩
野村	(高島2)	文雄
佐野	(袋町中)	英之
田村	(駅通り)	貴正
今井	(南新田町2)	健嘉
池田	(土市1)	正正
佐伊	(春日町1)	嘉正
大伊	(稲荷町4)	彦彦



## 新年初泳ぎ

■日時 1月3日(金)午前9時〜午後1時 ■会場 十日町体力づくりスイミングスクール ■申込み・問合せ 十日町体力づくりスイミングスクール(☎58-3343)

## 第17回限界に挑戦

約3時間半でどれくらい泳げるか、あなたの限界に挑戦してみませんか。■日時 1月19日(日)午後1時〜4時30分 ■会場 十日町体力づくりスイミングスクール ■対象 小学生以上 ■申込み・問合せ 1月18日(土)までに、十日町体力づくりスイミングスクール(☎58-3343)

## 蔵書点検で情報館を休館します

情報館と各地区公民館図書室では蔵書点検を行います。期間中、すべての図書・音声映像資料の貸出しを休みます。また情報館ではインターネット体験コーナー、音声映像資料コーナー、集会室などの利用もできません。なお、図書などの返却は、情報館入口脇のブックポストで受け付けています。

## 蔵書点検は、年に1回、忘れや行方不明になっている図書などを探したり、蔵書構成の

## 1月の献血

■全血献血 ■期日 29日(水) ■受付時間と会場 午前10時〜正午・市役所 午後1時〜3時・県立十日町総合庁舎 ■問合せ 健康福祉課保健予防係(内線142)

## とあかまち男女平等プラン 「女と男」共に輝くまちづくり

学校で取り組みが進む男女混合名簿 学校で使用される名簿が、男女別名簿から男女混合名簿に切り替わりつつあります。市内の小学校ではすでに全校、中学校では6校のうち3校で実施済みです。県内で見ると、小学校の約87%、中学校の約76%(平成13年度)で実施されています。男女混合名簿は、男女平等の社会をつくるための一つの取り組みです。これまで「あたりまえ」と思われてきたことに気づくきっかけにもなります。例えば、並び順、持ち物の色分けはなぜ男女別なのかなど、今まで見えなかったことが見えてくるようになるでしょう。また、市内の小・中学校でも男女を「くん」「さん」と分けて呼ばずに、「さん」で統一する学校が増えてきています。学校では、固定的な男女観にとらわれない男女平等意識をはぐくむ教育活動の実践が始まっています。

## 1月の交通安全キャンペーン

冬道を安全に 走行しましょう 冬は、雪や寒さによって、道路環境ががらりと変わってしまいます。圧雪路や凍結路は、乾燥路に比べて4〜8倍も滑りやすくなります。「雪道は滑る」ということを認識し、車間距離を十分にとり、慎重な運転を心がけましょう。また、歩行者の近くを通るときは、雪や水をはねることのないよう、十分な間隔をとり、速度を落としましょう。




年	発生件数	負傷者数	死者数	物件事故数
13年	24 (197)	29 (233)	0 (3)	50 (513)
14年	26 (205)	33 (266)	0 (0)	57 (536)



 乳幼児健康診査 会場：保健センター

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 <small>(3歳6か月児が対象です)</small>	9日(木)	午後1時～1時30分	11年7月生まれの幼児
1歳6か月児健診	22日(水)	午後1時～1時30分	13年7月生まれの幼児
4か月児健診	29日(水)	午後1時～1時30分	14年9月生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	15日(水)	午前9時～9時30分	12年6・7月生まれの幼児
10か月児身体測定	29日(水)	午前9時15分～10時	14年3月生まれの乳児

- ①1歳6か月児・3歳児健診、2歳6か月児身体測定は歯科検診があります。
- ②4か月児健診を受けない場合は、保健予防係まで書類を取りに来てください。
- ③3歳児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は保健予防係（内線141）まで連絡してください。

 休日救急医

期日	医療機関名	住所	電話番号
12月29日(日)	川西町診療所	川西町	68-2034
12月30日(月)	小林内科医院	中条中町	52-7155
12月31日(火)	田中外科医院	田中町本通り	52-2403
1日(元日)	第二藤巻医院	川西町	68-2018
2日(休)	大坪医院	四日町新田2	57-6100
3日(金)	本町クリニック	本町3	50-1160
5日(日)	たかき医院	土市5	58-2361
12日(日)	池田医院	本町西1	52-2581
13日(祝)	石川医院	津南町	66-2061
	上村病院	中里村	63-2111
19日(日)	川西町診療所	川西町	68-2034
26日(日)	山口医院	袋町中	52-2174

●健康相談 保健師による相談

期日	会場	時間
6・20・27日(月)	保健センター	午前9時～11時30分
14日(火)	新座コミュニティセンター	午前9時～11時30分
	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～4時
	川治地区公民館	午前9時～11時30分
	北和会館	午後1時30分～4時
16日(休)	吉田就業改善センター	午前9時～11時30分
	吉田山谷集会所	午後1時30分～4時
	飛渡地区公民館	午前9時30分～11時30分
17日(金)	羽根川荘	午前9時～11時30分
	水沢地区公民館	午前9時～11時30分
	平成園	午後1時30分～4時
24日(金)	中条地区公民館	午前9時～11時30分
	北原集落センター	午後1時30分～4時
	下条地区公民館	午前9時～11時30分
	上新田公民館	午後1時30分～4時

※健康手帳のある人はご持参ください。

●高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前9時～午後4時  
会場：高齢者職業相談室（市役所1階）  
※55歳未満の人もお気軽にご相談ください。

●定例行政相談

10日(金) 午前10時～午後3時  
会場：市民相談室

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

9日(休) 倉重安雄弁護士  
16日(休) 小林 彰弁護士  
23日(休) 大塚 勝弁護士  
30日(休) 高橋 信行弁護士  
午後1時30分～4時  
会場：市民相談室

●ふれあい福祉センター心配ごと相談

毎週火・木曜日 ※2日(木)を除く  
午後1時～4時  
会場：十日町市社会福祉協議会

 編集後記

◆中学校の教科書に中里村の「雪国はつらつ条例」が「雪国はつらいよ条例」と誤って記載されていたそうです。単なる誤植では済まされない問題です。実は十日町市も社会科学科教科書の「雪国の暮らし」で紹介されていることから毎年数多くの質問や資料請求が当係に寄せられます。寄せられる質問の中には「雪国の人は本当に故郷が好きですか」「冬は何を食べているの」「雪の重みで家は壊れないの」など、暗いイメージの質問がまだまだ多くあります。雪国の人々も、ときには雪との闘いに疲れ「なぜこんな所に生まれたんだろう」と嘆くこともあるでしょう。しかし、私たちは雪の「マイナス」を「ゼロ」に近づけるために長いあいだ奮闘してきました。その果てに「雪と親しみ」「雪を利用する」さまざまな工夫が生まれたのです。雪を「マイナス」から「ゼロ」に近づけた20世紀に続き、これからは本格的な雪利用の時代になると信じています。「地方の時代」を迎えるにあたり、地域独特の「雪」のノウハウや利雪の対応など、これまで培ってきた知恵が21世紀の雪国を創造する大きな資産となるはずだと「はつらつ」とした雪国をみんなど創っていききたいものです。(少)

十日町市民の願い  
雪の国のきもの町で  
今日よりすばらしい  
明日を夢みて  
今日に限りない  
感謝をささげ  
今日を人々のために  
働けることを  
念じてやまない